

心臓 CT による左心耳血流動態評価と心エコストレイン解析

による左房機能との関連調査研究

当院では、以下の臨床研究を行っています。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、患者様への研究内容の情報を公開することが定められております。この研究は通常の診療で得られた検査の結果を調査し解析するもので、患者様を特定できるような個人情報は使用いたしません。また、この研究により患者様の診療に影響することはございませんのでご安心ください。

【研究責任者】華岡青洲記念病院 循環器内科医長 小室 薫

【研究の背景と目的】

左心耳は左心房に付属する心臓の構造物で、心房細動などの不整脈により血流がうっ滞して血栓ができ、塞栓症の原因となることが知られています。しかし高血圧や糖尿病、加齢などの要因で左心房の機能が低下すると、心房細動でなくても左心耳に血栓ができることがあります。最近、経胸壁心エコー検査で左房の機能が詳細にわかるようになってきました。また、当院で冠動脈を評価するために行っている造影 CT では左心耳の血流うっ滞の程度を同時に知ることができます。この研究の目的は、心エコーと CT を用いて、左房の機能と左心耳の血流うっ滞の程度を評価し、血栓ができやすい左心耳を見出すことです。

【研究の方法】

2021 年 2 月から 2022 年 2 月までに臨床上の必要性が生じて心エコー検査と心臓 CT を同時期に行つた患者様を対象とします。心エコーと CT から得られた検査結果を解析します。

【個人情報の取扱い】

検査から得られた情報は名前、住所など個人を特定できる情報を除いて匿名化いたしますので、個人情報が外に漏れることはございません。個人情報の安全管理と保護には万全を期します。研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容には個人を特定できる情報は一切含まれませんのでご安心ください。なお、この研究に診療データを提供したくない方、またはこの研究の内容につきご質問がある方は、下記の「問い合わせ先」へご照会ください。

【問い合わせ先】

華岡青洲記念病院 循環器内科 小室 薫

〒062-0003 札幌市豊平区美園 3 条 5 丁目 3 番 1 号

Phone: 011-350-5858

FAX: 011-350-5855